

第 34 回 高円寺地域における新しい学校づくり懇談会会議録（要旨）

| | |
|-------|--|
| 会 議 名 | 第 34 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会 |
| 日 時 | 令和元年 8 月 23 日（金）午前 10 時 00 分～10 時 34 分 |
| 場 所 | 高円寺中学校 新校舎 2 階 大会議室 |
| 出 席 者 | 懇談会委員 17 名（欠席 11 名） |
| 傍 聴 者 | 0 名 |
| 次 第 | 1 標準服について 2 通学路について 3 その他 |
| 資 料 | 資料 1 高円寺学園アンケート用紙 資料 2 新標準服アンケート集計結果 資料 2 通学路検証部会結果地図（修正版） |

| | |
|-------------------|---|
| 副会長 | <p>時間となりましたので、ただいまから第 34 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を開催します。まだお見えになっていない委員の方もいらっしゃると思いますが、始めさせていただきます。</p> <p>本日は、会長が欠席のため、かわりに司会を務めさせていただきます。よろしく願いいたします。その他、5 人の委員から欠席の連絡を受けております。初めに、配付資料を確認させていただきます。</p> <p>（配付資料確認）</p> <p>それでは、次第に沿って進めてまいります。</p> <p>次第 1 の「標準服について」です。事務局から説明をお願いいたします。</p> |
| 教育施設計画係 推進担当係長 | <p>よろしく願いいたします。</p> <p>その前に、今日は阿波踊りの前日ですとか、夏休み中という期間で大変お忙しいところ申し訳ございません。事務局の出席の都合等で、勝手ながらこの日とさせていただきます。また、今日の会場のご案内も少しわかりにくい点があったかと思えます。お詫び申し上げます。</p> <p>では、標準服のことについてお話を差し上げます。資料 1 と資料 2 をご覧ください。</p> <p>資料 1 は、先日、杉並第四小学校、杉並第八小学校、高円寺中学校の方々を</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>対象にアンケートを実施したときのアンケート用紙です。それから、資料2が集計結果でございます。</p> <p>アンケート用紙と少し照らしながらご覧いただければと思います。アンケートの結果ですが、まず、1番のジャケットの形は、2つボタンか3つボタンかというところが主になってきますけれども、こちらについては、2つボタンが301票、3つボタンが161票ということで、2つボタンのほうが多かったというところでは。</p> <p>それから、ネクタイ・リボンの色柄ですけれども、こちらの記載のとおり、Aのエンジにオレンジのストライプが、278票で一番多く、その次が黄色と緑のストライプが100票少々、Bのオレンジが80票ということでした。</p> <p>3のスカート・スラックスの柄ですけれども、差はあまりなかったのですが、Aのグレンチェックが243、Bのオレンジチェックが219というところで、ジャケット、ネクタイ・リボン、それから、スカート・スラックス、いずれもAが最も多い数字であったというところでございます。</p> <p>先日、高円寺中の校長とも少しお話をいたしまして、事務方としてはアンケート結果に従ってはどうだろうかと考えておりますが、皆さんのご意見も少し伺えればと思います。</p> <p>今、後ろに、一番票の多かった組み合わせのものを男女両タイプ用意してございます。女性の標準服についてはスラックスも可ということなのですが、今ここにあるのはスカートのものだけですが、標準服、一番多い票数ですとあの組み合わせになるというところでございます。</p> <p>ご意見ございましたらお伺いしたいと思います、いかがでしょう。</p> |
| 副会長 | <p>いかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>では、高円寺中の校長に結果をお伝えすることとします。ありがとうございます。</p> <p>次第2「通学路について」でございます。通学路について、学務課学事係長からご説明をお願いします。</p> |
| 学務課長 | <p>学務課長です。私のから説明させていただきます。</p> <p>まず、通学路に入る前に、1つご報告させていただきます。</p> <p>この懇談会でいろいろご議論いただきました指定通学区域につきまして、7月の教育委員会で方針が決定されました。通学区域につきましては規則で決めてございますので、7月24日の教育委員会で規則を改正するという内容も了承いただきまして決定していますので、まずご報告させていただきます。</p> <p>それでは通学路につきまして、5月のときのところを若干修正しましたので、そのご説明をさせていただきます。</p> <p>修正箇所は、グリーンのところは通学路でございますが、杉四小の北側の2本目のところでは、当初は、前回の5月の懇談会では検証部会の報告として内側を通る通学路としていたのですが、そちらを調べたところ私道ということで、なおかつ私道の所有者に連絡がつかなかった関係で、その部分だけ</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>もとの案に戻させていただきます。当初の28年度の懇談会の内容となります。</p> <p>また、ニコニコマークの通学安全指導員は1名増員させていただく予定でございます。具体的に立っていただく場所につきましては、最終的には学校と調整させていただこうかと思っておりますので、内容としましては以上でございます。</p> |
| 副会長 | <p>ありがとうございました。通学路に関するご説明がございましたが、ご意見などはございますでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>高南通りをずっと上がって行って、北口のサンドラックの前を通っていくようになっていきますけれども、ここを8時前後に孫を連れて歩いたのですね。そうしたら赤羽行きのバス停があるのですよ。そこに大人の方が20人ぐらい並んでいて、大和町のほうから皆さん信号に向かってくるのですね。すごくそこが混み合っているのです。薬局の2軒ある道のコンビニエンスストアに近い角のあたりまで、乗客と言ったらあれですけども、そのお客さんたちがいて、朝ですから大人の方ばかりですよ。こっちからかなりの数の皆さんがいらっしやって。</p> <p>子どもを連れて、そのときはランドセルではなくてリュックをしょって歩いたのですけれども、かなり邪魔にされる。待っている方と交差点に向かう方で、ここがすごく怖い状態なのですよ。</p> <p>だから、もし指導員をこちら側の、右のほうに立たせていただくか、通学路をこの手前の座・高円寺の通りのほうを通させて、要するに、交番前の信号を渡る。確かにこれだと全然信号を渡らなくていいのですけれども、ただ、そういう状態が何分か続くわけですよ。今日時間表を見てきたら、8時台は5本、7時台は4本。だから、その前後が結構混むわけですよ。10分間隔ぐらいなのですよ。それで大人が20人ぐらい並んでしまっただけで、信号のそういう人たちがいるところをランドセルをしょって小さい子が通るとなると、かなり危険になると思うのです。だから、ちょっと考えていただいて。</p> <p>多分、通学路を決めたときは昼間だと思うのですね。昼間だとそんなにはいらっしやらないのですけれども、通学時間帯はかなりの方が通るので、そこをまた検証していただいても結構ですけども、見ていただいて、考えていただきたいと思います。</p> <p>この杉四小の前を通っていけばすぐ歩道橋があるのでいいのですけれども、ここの道も結構寂しいのですよ。確かにおうちがいっぱいありますけれども、前に出ている方は、たまたまその日ごみ出しでおばあ様が1人出たのですけれども、あとは全然そういう雰囲気ではなくて。お店屋さんも何軒かあるのですけれども、お店があくのが9時とか10時ですよ。子どもたちはその前に通るので。果たしてここが安全な道かどうか、心配なところもあります。よろしくをお願いします。</p> |
| 学務課長 | <p>ありがとうございます。通学路につきましては、これがおかしければまた、開校後いろいろなご意見があれば、より安全なところに変えていくということ</p> |

| | |
|-------------------|--|
| | <p>はさせていただきます。また、指導員の配置につきましても、学校と調整させていただきます形になると思います。</p> <p>一応、検証部会では、保護者の方とか町会の方とか、あと、安全対策の専門家の方にも一緒に回ってもらったりして、時間も少し変えてみたりして回っていますので、とりあえずこれでやらせていただいて、またいろいろ問題があるようでしたら、通学路につきましては変えるということはできますので。ご意見ありがとうございます。</p> |
| 委員 | よろしくをお願いします。 |
| 副会長 | ほかにいかがでしょうか。 |
| 委員 | 修正ということで資料をいただいたのですが、前の資料を持ってきていないので、今どこがどういうふうに変ったかというのが把握できないので、その点だけお示しを。 |
| 学務課長 | 済みませんでした。ちゃんとつけておけばよかったのですが、杉四小の北側の2本目のところを少し内側に入っていくような形で。 |
| 委員 | 2本目と言っても、縦横言わないとわからない。 |
| 学務課長 | おっしゃるとおりで一番上のところの1本南を横に通っています。それで南北については、環八に入る1つ前のところを南北に下がって環八にぶつかるというのが、当初の内側の案だったのです。 |
| 委員 | もともと私道ということでご説明いただいた点は理解できます。そもそも私道なのですから、その位置に変えたという経緯は何でしたっけ。 |
| 学務課長 | 環七は自転車が多いので、少し内側のほうが安全ではないかということで、内側のほうはどうでしょうかということになりました。そこを確認いたしまして、皆さんもこっちのほうがより安全ではないかということで、当初は考えさせていただきました。 |
| 委員 | なるほど。それで戻すというのはわかるのですが、そもそもの自転車が危険だという点についてのケアは、どうされますか。 |
| 学務課長 | そこにつきましては、東京都の三建と今調整していきまして、注意書きをつくるか、そういう対応も図っていきたいということでやっております。 |
| 委員 | わかりました。 |
| 副会長 | <p>ほかにありますでしょうか。</p> <p>では、今ありましたように、また問題が出てくれば検証しながらやっていくということをお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、次第3「その他」です。事務局から何かございますでしょうか。</p> |
| 教育施設計画係 推進担当係長 | <p>高円寺中の校長から、今回、新校になるに当たってジャージのデザインを変更するという話をお聞きしています。ただ、そちらについては学校のほうで、学校の標準服と合った形で少し考えていきたいということでしたので、その旨は報告をさせていただきます。</p> <p>それから、今回皆様のおかげで竣工を無事、施工させていただきました。今</p> |

| | |
|---------------|--|
| | <p>後、落成式を行う予定であります。正式な招待状はまた改めて皆様のところへ送らせていただきますが、10月21日午前中を予定しておりますので、もしご予定等なければぜひ、ご協力いただいた皆様方にも出席をお願いできればと思っております。改めて、正式な招待状は皆様のところへお届けいたします。予定はそういうことでございます。以上です。</p> |
| 副会長 | <p>ほかにごございますでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>本日、この後視察ということだと思っておりますが、視察前で大変恐縮です。私自身は、高円寺中学校の学校評議員のときに、内見等させていただきました。</p> <p>その中で、実は通学路ともなっている東側の道路に設置されている可倒式のポール、いわゆる道路と学校敷地の間に設置されているポールなのですが、あれが何で可倒式なのかという点について質問をさせていただいたのですが、まだ回答がなかったため、まずその点をご回答いただきたいと思います。</p> |
| 教育施設計画係推進担当係長 | <p>可倒式といいますか、柔らかいポール。東側の道路のところ、歩道状空地ですけれども、そこにポールを立てております。あそこは歩道状空地といって、歩道にみたいになっているのですが、一応学校の敷地ということではあるのですね。そこについては、当初学校を建てるときに、計画の中で緊急時に救急車ですとか消防車等、それが何台か入ってきたときにすれ違ったりできるような形で、いざというときは歩道状空地に少し段差があるのですけれども、そこに乗り上げることができるようにということで計画をしておりました。</p> <p>あそこは柔らかい形になっていて、歩道と車道を分ける形で立ててはいるのですけれども、緊急自動車がいざというときは乗り上げられるように、車で潰せる形のポールを立てております。</p> |
| 委員 | <p>私は1カ月ぐらい前に質問させていただきました。会議ではなく、課に行きましてその点を聞いたところ、まずあそこの空地に関しては、車が乗り上げられないような構造になっているという回答は受けております。ですからそこで、車が乗り上げるというのが今の説明だと矛盾しているなと感じました。</p> <p>それからもう1つは、恐らく小学生はあそこを歩きなさいと指導すると思うのですね。敷地内を。そうなったときに、昨今誤作動での事故とか、もしくは故意に突っ込むという事例がある中で、敷地内が安全ではないのではないかなと思うのです。</p> <p>一般的に可倒式ポールが立っている場合は、道路の路側帯なのです。路側帯に立っているというケースはあるかと思います。となってくると、あそこは、少なからずとも可倒式ではなく、車の侵入が防げる、例えば、引き込みができるポールというのが望ましいのではないかと考えております。</p> <p>実際、3年ほど前に新築された高井戸第二小学校、その道路状との境に関しては、恐らくステンレスポールで下に引き込める形状になっているかと思います。</p> <p>私たちが視察に行った渋谷の本町学園に関しても確かに空地はあるのですけ</p> |

| | |
|-------------------|--|
| | <p>れども、しっかりと路側帯の歩道との境にガードパイプが設置されている状況だったと思います。</p> <p>そういった点、あの可倒式ポールだと、子どもが通学しているときに車が突っ込まれるという危険性はあると思うのですが、その点はいかがでしょう。</p> |
| 教育施設計画係 推進担当係長 | <p>まず、車が乗り上げられない形というお話をさせていただいたということですが、通常は路上駐車されたりということがあってはいけませんので、ああいうポールを立てていることで、もちろんそれを本当に乗り越えようと思えば乗り越えることはできますけれども、そういう路上駐車等されない形で、ああいう柔らかいポールを置いております。</p> <p>ガードレールではないので、ガードの機能はありません。もちろん車が突っ込んできたときにあのポールで防げるということではないです。先ほどと少し重なりますが、緊急時の対応というのを万全にするようにということで、東京都のほうでこの計画を立てるときにそういう指導を受けています。あそこを固定式にしてしまうとそういう災害時等に差し支えが出てしまうというところで、ああいう形にさせていただいております。</p> <p>もちろん、車がアクセルの踏み間違えで突っ込んでしまったというときには、ポールというのは防げることができるわけではありませんけれども、そのあたり通学時は、南側のところは交通安全指導員を置く計画でおります。そういったところと、あと学校の指導、注意喚起等で対応していくことになるのかなと考えています。</p> |
| 委員 | <p>では、意見として、学校の敷地内は私は安全な場所であると思っています。今の説明ですと、突っ込まれることに関しては指導というお話がありましたけれども、私は敷地内に子どもが歩いている以上、その場所はしっかりと安全が確保されなければならないと思っていますので、その東京都との災害時の車の進入等も含め、そこは再度検討していただきたいと思います。以上です。</p> |
| 学校整備課長 | <p>今、いろいろと委員からもお話がありました。補足といいますか、あくまでも東京都の指導と、あとは車両の通行、緊急車両が通るとというのが前提です。通常の車はそこを通らない。では、物理的に防げるかと言ったら、確かに可倒式は倒れるものですから、入れる。そこは物理的ではなくて、視認性で、ここは通ってはいけないというのを当然運転手に知らせるという意味です。今の委員のような意見や、実はほかの方たちからも同じようなご意見をいただいています。しっかりとしたパイプにするべきだとか、ガードレールそのものをつけるべきだというのがありますので。今後ずっとあれでいくかということ、そういった面も含めて、東京都なども相談しながら、検討はさせていただきたいと思いますので、現段階ではということでご理解いただければと思います。</p> |
| 委員 | <p>ご検討いただくということは大変ありがたいことなのですが、ただもう9月から小学生が通学するわけです。私、意見を申し上げたのは、事故が起こってからでは遅いということで、意見を申し上げていますので、検討されるのであ</p> |

| | |
|--------|--|
| | れば早急の対応をお願いしたいと思います。以上です。 |
| 学校整備課長 | その意味も込めて、実は今回、通学安全指導員、ニコニコマークの表示をしている、今話が出た中学校棟の東側の入り口のところに少し増員を図れないかということで、学務課にご相談をさせていただいて、とりあえずの案としてはここに置いて、そういうことで交通の指導も兼ねて行って、安全対策をやってみようという趣旨でもあるということでご理解いただければと思います。 |
| 副会長 | ほかにございますでしょうか。 |
| 委員 | 今お話を伺って思ったのですけれども、よく登下校の時間帯、何時から何時まで進入禁止みたいな、杉八小の地域にもあるのですけれども、そういったのを新しい学区域の中で、どこにどういうふうにしましょうとかというお話は出ているのでしょうか。 |
| 学校整備課長 | 今の話に関連して、中学校の東側の道については現在、相互通行ができる形ですけれども、例えば、一方通行にしてほしいとか、実はそういうご意見も地域の方からいただいたりもしています。 以前に、何年か前になりますけれども、警察に話をさせていただいた上で、そうすると、そこだけではなかなか決められないので、通行している人だとか地域の方のご意見を聞きながら、一方通行だとか何とかという、そういう交通規制というのはやれるけれども、かなりハードルは高いですよというお話はいただいておりますので、その辺も踏まえて、どこまでできるのかというのは、今後だと思っております。 |
| 委員 | 今度新しく地域の皆さんが集まれるスペースをとっていただいて、本当にありがたいと思います。また、お湯を沸かす設備もつくっていただいて大変ありがたいのですけれども、その運営方法について、先ほどいろいろお話が出ておりましたけれども、地域の方がその場所を使って、学校と地域が一体となってやっていくというのは本当にいいことだと思うのです。その運営方法を早目に組み立てなければいけないのではないかと思います。 いろいろな方が入ってきますから、当然学校の生徒さん、児童さん含めた保安上の問題だとか、そういうものもきちんと詰めて、それで新しいその場所を地域が有効に使っていけばすばらしいものになるのではないかと。 ここの高円寺北一丁目だけのことを言いますと、かなり高齢者が多い地域なので、いちいちこの守衛室を通して、名前を書いてどうのこうのではなくて、道路から入っていただく入り口をつくっていただくようお願いして、その入り口もできましたけれども、無差別にそこを利用して何か事故が起きたときには大変申し訳ない結果になるのではないかと。それをやはり早急に詰めなければいけないと私は思っています。 その辺について、実は「すぎなみ大人塾」という、大人食堂というか、何かわかりませんが、我々のほうでも町会のほうとしてでも、杉四小が子ども食堂をやっているから、こっちは老人が多いから大人食堂なんかもやってみ |

| | |
|-------------------|---|
| | <p>たらいいかななんていう話も出ていました。</p> <p>しかしながら、9月4日から来年2月まで、スケジュール的にその場所を使うようなビラが出ているのですよ。お申込みは社会教育センターへと。これについて、地域の方からこういうのを知っているのというのを言われて、私知らなかったの。その辺、もう少しうまく連絡をとり合って進めていかなければいけないのではないかと思います。</p> <p>これは、運営方法といいますか、そういうものを早急に詰めて、それでいいものに育てて、つくり上げていきたいと私は思っています。</p> <p>教育施設計画係推進担当係長にはその旨をお電話で差し上げましたのですけれども、ご返答がなかなか返ってこなかったの、第1回が9月4日ありますよということがあるので、早急に詰めていきたい。</p> <p>地域の方が本当に使いやすいものにしていかなければ意味がないといいますか、価値がないと私は思っていますので、その辺はぜひ、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> |
| 教育施設計画係 推進担当係長 | <p>部屋については、今副校長がいないのですけれども、高円寺中の副校長と、あと、学校支援課で開放担当している部署がございますけれども、そこですいろいろと今詰めておまして、恐らく会長がおっしゃっている開放会議室だと思ひますが、その運営については、早ければ秋口からというところで、とりあえず、2学期から中学校が始まるわけですけれども、そこで新校舎の運営について、生徒を含めて、教職員と、ある程度把握した後に開放を開始する予定であるというところで、今中身を検討しているところです。</p> |
| 委員 | <p>この中身については決して悪いことではないので、私は賛同していきたいと思ひのですけれども、そのことについてのプロセス、その辺はきちんと進めていかなければいけないのではないかなと私は考えています。</p> |
| 教育施設計画係 推進担当係長 | <p>できるだけ使いやすい形で、かつ、児童・生徒の安全も担保できる形と考えておきます。その辺がバランス、若干ぶつかるところとかもありますので、そのあたり、どちらにとってもメリットになる形の運営方法というのを考えていきたいと思ひておきます。</p> <p>また、使い方等決まりましたら、改めてお知らせする機会というのはあるかと思ひますけれども、そういうところで今日のところはご理解いただければと思ひます。</p> |
| 副会長 | <p>ほかにございますでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>今の点で、開放会議室というのは、多分学校が授業をしているときは学校優先に使っていくと思ひのですけれども、いわゆる学校以外のときというのは、これは学校開放事業ということでの管理になるのでしょうか。</p> |
| 教育施設計画係 推進担当係長 | <p>部屋そのものは、学校の教室の1つという形です。それを学校で使用しないときに、地域の方ですとか、もろもろの団体にお貸しするという位置づけです。</p> |
| 委員 | <p>いわゆる体育館とか開放しているではないですか。それと同じことですよ。</p> |

| | |
|----------|--|
| | 承知しました。 |
| 副会長 | <p>ほかにございますでしょうか。</p> <p>では、次回の懇談会についてですけれども、日程については、後日事務局のほうからご連絡を差し上げますので、よろしくお願ひします。</p> |
| 学校整備担当部長 | <p>最後にご挨拶をさせていただきます。</p> <p>学校整備担当部長でございます。本日は、お忙しい中お集りいただきまして大変ありがとうございました。</p> <p>冒頭にご挨拶をさせていただくか最後にしようか迷ったのですが、制服の議論に入ってしまったので、最後にさせてもらいました。</p> <p>皆様方のおかげをもちまして、本日初めて、新校舎、学園の中でこういった会議を開くことができました。本当にありがとうございます。</p> <p>一昨日、昨日、この高円寺学園ができるまでの歴史、皆様方との協議の経過をさまざまな資料に基づいてひも解いてみたのですが、初めてその話があったのが、杉四小、杉八小、それから、高円寺中学の生徒の数の問題も含めて、2007年。今年は2019年で亥年ですけれども、2007年も亥年なのですね。12年。そこから始まって、さまざまな意見を聞く会ですとか、あるいは、また話し合いの場を設けて、今皆さんに集まっていたらいる懇談会を含めて、地域の皆様方のお話をいただきながら、ようやくこの学校ができたと思っています。</p> <p>建設の過程も含めまして、さまざまな経過があつて、計画の変更等もありましたが、何とか竣工にこぎつけ、先日の議会では設置条例をご議決をいただいて、この9月からはいよいよ中学生がこの学び舎で勉強を始めていくということになったわけでございます。</p> <p>ただ、建物はでき上がりましたがけれども、先ほど委員、あるいはまた委員からも、まだまだ課題はあるよという厳しいご指摘をいただいたなと思つてございまして、何としてもそういった残された課題を解決していかなければならないなという気持ちを新たにしたところでございます。</p> <p>加えてハード面でも、まだ北側の校庭がこれからですので、校庭の前に校舎を壊さなくてはいけないので、そういったことも含めて、しっかり地域の皆さんと丁寧にご説明、お話し合いをしながら進めていきたいと思っています。</p> <p>校舎はできましたけれども、私の意識としてはまだ道半ば、マラソンでいえば折り返し地点と思つているところでございますので、どうかこれからもひとつよろしくお願ひをいたします。本日はありがとうございました。</p> |
| 副会長 | <p>では、以上をもちまして、第34回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を終了します。ありがとうございました。</p> |